

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【公開番号】特開2010-191078(P2010-191078A)

【公開日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-035

【出願番号】特願2009-34040(P2009-34040)

【国際特許分類】

G 02 B 13/04 (2006.01)

G 02 B 13/18 (2006.01)

G 03 B 5/06 (2006.01)

【F I】

G 02 B 13/04 D

G 02 B 13/18

G 03 B 5/06

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月15日(2012.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ティルト機構を有する撮像光学系と、該撮像光学系によって形成される像を光電変換する撮像手段を収納したカメラ本体とを有する撮像装置において、該撮像光学系は該カメラ本体に固定又は着脱可能に装着されており、

該撮像手段の撮像範囲の長辺方向の長さを  $I_{m h}$  、

該撮像光学系のティルト中心位置から該撮像手段の撮像面までの距離を  $T_{c e n}$  、該撮像光学系の焦点距離を  $f$  、

該撮像手段の撮像面から最短距離物体までの距離を  $d_{min}$  、

該撮像光学系の前側主点位置から該撮像手段の撮像面までの距離を  $H_F$  、該撮像光学系の最大ティルト角を (度)

とするとき

$$0.9 < T_{c e n} / f < 1.6$$

$$0.75 < (d_{min} - f - H_F) \cdot I_{m h} \cdot \tan / 2f^2 < 1.20$$

なる条件を満足することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記撮像光学系の後側主点位置が最も撮像面側のレンズ面よりも撮像面側に位置することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】

前記撮像面から最も撮像面側のレンズ面までの距離が、前記撮像面から前記撮像光学系の後側主点位置までの距離の2倍以上であることを特徴とする請求項2に記載の撮像装置

。